

障がい者千五百人雇用事業

障がいのある方が社会に参画できるよう、平成 23 年度から 1000 人の障がい者雇用を目指す取組を進めてきました。平成 29 年 5 月に 1000 人の雇用を達成したことから、障がい者の生活の質の向上と、生涯を通じた支援を行い、障がい者雇用者数を 1500 人にすることを目標に新たな挑戦を行っています。

アピールポイント！

- 雇用施策を国に任せきるのではなく、市を挙げて障がい者雇用に取り組むため、市・事業主の責務と市民の役割を明記した市レベルでは他に例を見ない「障がい者千五百人雇用推進条例」を制定している。
- 担当課のみが施策を行う縦割りの取組ではなく、他課が行う事業を有効に取り入れた「全庁的事業」として施策を行っている。
- 市内に障害者就労・生活支援センターがないため、障がい者の就労に係る全面的な支援を行うため、市独自に「障がい者千五百人雇用センター」を設置している。



見学場所

- ☆ハローワーク総社（就労支援ルーム）
- ☆障がい者千五百人雇用センター
- ☆障がいのある方を雇用している企業
- ☆福祉的就労事業所（就労継続支援A型・B型事業所）

視察者からの声！

- ☆先駆的な取組みであり、本市の施策にも取り入れたい。（市議会議員）
- ☆市とハローワークの連携が強く進んでいる例は珍しい。市と国の一体的実施は様々な面から効果的である。（弁護士）



視察コース行程表

